



ハウステンボス コレクション展

～百花繚乱 花咲くアートの世界～

期間:4月12日(土)～7月14日(月) 94日間

＜1873年ウィーン万国博覧会出品の有田焼など貴重な作品が登場＞

ハウステンボス美術館では、桜、バラ、紫陽花など美しい花々が咲き誇り、一年で最も美しい季節「花の王国」の展覧会として、2014年4月12日(土)～7月14日(月)の94日間、『ハウステンボスコレクション展～百花繚乱 花咲くアートの世界～』を開催します。

古今東西多くの人々を魅了してきた花は、花そのものを愛でるだけでなく、様々な絵画や工芸品のモチーフとしても用いられてきました。17世紀のオランダでは、絵画の人気のジャンルとして、季節の異なる花を写実的に描いた花の静物画が多数描かれました。ヨーロッパにおいては情熱的な赤いバラ、純粋さや豊穡を表わす百合、蓮や勿忘草、デージー、ダリアなどが多く描かれ、日本では桜や梅、牡丹、椿の文様をあしらった作品が多数制作されました。

本展では、ハウステンボスの9,000点のコレクションの中から、油彩画や焼き物、ガラスなどに花を描いた作品約100点を紹介。作品の中でも、明治期に有田で作られた大皿は、1873年ウィーンの万国博覧会に出品された一品です。四季折々の花々を美しく、また華やかに表現しており、当時の欧米の人々を魅了した迫力ある染付をご覧ください。

ぜひ、この機会にヨーロッパの王侯貴族に愛された、花のアート作品をご堪能ください。



染付花籠文大皿 有田 19世紀後半



展覧会概要

【展覧会名】ハウステンボス コレクション展～百花繚乱 花咲くアートの世界～

【期間】 2014年4月12日(土)～7月14日(月) 94日間

【会場】 ハウステンボス美術館

【時間】 ハウステンボスの営業時間に準ずる

【料金】 600円 4歳～小学生 400円 パスポート・年間パスポート 400円

【主催後援】(予定)

主催:ハウステンボス

後援:長崎県、長崎県教育委員会、佐世保市、佐世保市教育委員会

展覧会催しもの

《ギャラリートーク》

ハウステンボス美術館学芸員が、鑑賞ポイントなど分かりやすくご案内いたします。

【日程】毎週土曜日 15:00～15:30 約30分

【場所】美術館展示室

※参加無料

《自動演奏楽器のご紹介》

100年前の珍しい自動演奏楽器の音色をお楽しみいただけます。



【日程】毎日①11:30～ ②13:30～ ③15:30～ 約10分間

【場所】美術館展示室 2階

【お客様のお問合せ先】 ハウステンボス総合案内(ナビダイヤル) tel 0570(064)110

【取材等のお問合せ先①】 ハウステンボスPR担当 松田・井上(所属:キナックス) tel 092(762)4141

【取材等のお問合せ先②】 ハウステンボス経営企画室(高田・中野)／宣伝課(蓑津) tel 0956(27)0180

<http://www.huistenbosch.co.jp> ◆  twitter &  facebook 更新中♪ぜひご登録ください◆

ハウステンボス